

4月6日 第1回「深坂さくらえ」開催



今年から、さくら友の会主催のさくら祭り、「深坂さくらえ」を開くことになりました。さくらえという名は古く観桜会をさくらえと呼んだことに因みました。

植樹祭

今年植樹した21本の桜が、そのオーナーから下関市に寄贈されました。その桜はさくら友の会がボランティアで世話して行きます。

健康コース

ウォーキングの健康コースです。植物に詳しい平野夫妻の説明を聞くと、深坂の森にも色々な珍しい植物があることに驚きました。

健脚コース

足に覚えがある人達は、見晴台まで登りました。途中、クイズを楽しんだり、俳句を作ったりしながら登りました。天気も良くなり最高のさくらえとなりました。

ゲーム

昼食の後は、広場でクイズやゲームをしました。会員交流部会の津田さんが中心となって準備されました。この顔出しもその一つです。

3月定例会

3月9日(日)午前9時 深坂森の家に集合した。出席39名。「 氏基準5列横隊、集合！」あれれ？まるで閲兵式が行われているようではないか？閲兵しているのは誰だ？。

施肥作業

この日は、施肥作業をしました。桜の周囲3箇所位穴を掘り、固形肥料を施します。

ゴミの不法投棄

展望台付近で、沢山のゴミを発見しました。悲しいことです。みんなと一緒に良い世界に住もうという気はないのでしょうか？

桜によせて

投稿

私の故郷では、暖かく春めいて小川の土手にツクシが顔を出すと、鎮守の森に「山桜」が咲き、待ちに待った春休みになり、道一つ隔てた小学校を取り囲むように「染井吉野」が咲きました。特に校庭の周りの木は枝も大きく花も綺麗で花びらを追っかけて走り廻ったものです。

近くの小高い「御野立（おのだち）公園」にも抱きかかえられないほどの桜が百本あまりあり、花びらがヒラヒラと舞う芝生の上で沢山の人たちが美味しいお弁当を広げて花見をしていました。そこからは八代半島を取り巻く宇土半島、天草、五家荘の山々に春霞のもやに浮かんだ桜が一望でき、今でも花見の時期になると懐かしく思い出されます。

4月1日から三日間行われる「火のくに祭り」では花電車などが繰り出し、熊本城をはじめ市内は桜の花で埋め尽くされたとのことでしたが汽車賃がなく見に行けませんでした。また8日の花祭りには峠を三つ越えた「釈迦院」（3,355段の階段あり）にお参りするのが習わしく、町では桜は既に散ってしまっていても道中の山里では満開でとても美しいと聞いていましたが、この日は学校の入学式が行われるので一度も行くことができませんでした。

新学期が始まるとやがて小学校の職員室前の「提灯桜」が枝が折れるのではないかと思うくらい沢山の花を咲かせました。

大人になっても五稜郭、弘前城、大阪城、熊本城、名もない山城など方々の城に行きましたがどこにも立派な桜の木が沢山あり憩いの場となっています。

これからは「桜前線」を追いかけて多くの桜の名所を訪ねそれらを参考にして、深坂のさくらを「名所の仲間入り」させるよう励みます。

千の風にならないうちに。

（維持管理部会 津田政利）

投稿募集

桜や、深坂の森、さくら友の会に関する皆様のご意見、想いなどを寄せ下さい。（400～600字）

入会案内

「下関深坂さくら友の会」に入会をご希望の方は事務局にお電話ください。

ホームページの写真募集

会員の桜、ネームプレートの写真やコメントを募集しています。それらは順次、さくら友の会のホームページに載せてきます。写真はデジカメで撮り、メール添付で応募下さい。

予定

第3回深坂さくら友の会総会

7月13(日)9時

場所：深坂自然の森、森の家